

令和4年度 実施計画書

# 都市計画部

都市計画課

開発調整課

まちづくり推進室

# 都市計画部

## 運営方針

1. 部内組織			
部長	竹内 一生	構成課等	都市計画課 まちづくり推進室
			開発調整課
2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)			
8 第二京阪道路をいかした、にぎわいのある暮らし			
3. 部の重点的な取り組み			
中長期的にみた重点的取り組み		今年度の重点的取り組み	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・星田北エリアのまちづくり</li> <li>・持続可能な地域公共交通体系の確立に向けた取り組み</li> <li>・住宅施策の拡充による移住・定住促進策の促進</li> <li>・空き家対策の取り組みの促進</li> <li>・木造住宅の耐震化の促進</li> <li>・次期都市計画マスタープランの策定</li> <li>・寺・向井田地区のまちづくりの支援</li> <li>・地域と行政とが連携した課題解決作業</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・星田北・星田駅北土地地区画整理事業への支援(市長戦略)</li> <li>・地域公共交通の維持・継続への取り組み(市長戦略)</li> <li>・新たな住宅流通補助制度による流入政策の促進</li> <li>・空家等対策計画に沿った取り組みの推進(市長戦略)と合わせ、第2期計画策定に向けた実態把握調査の実施</li> <li>・木造住宅耐震改修等の補助制度の充実(市長戦略)</li> <li>・時代の変化に対応した新都市計画マスタープランの策定(市長戦略)</li> <li>・寺・向井田地区のまちづくり勉強会の支援(まちづくり構想の策定)</li> <li>・地域課題解決に向けた調査検討</li> </ul>	
4. 施策の柱と目的			
施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策	所管課等
快適な生活環境の創出	自然・歴史・文化に恵まれた交野の地域資源を活かしたより良い住環境の形成を図るとともに、ユニバーサルデザインの視点でのまちづくりに努める。また、災害に備え建築物の耐震化等を計画的に促進する。誰もが利用しやすい公共交通体系の確保に努める。	都市環境の整備・充実	都市計画課
		良好な都市環境の形成	
		安全・安心なまちづくり	都市計画課 開発調整課
		耐震改修促進計画の推進	開発調整課
永住魅力を高めるまちづくり	景観資源の活用と保全による魅力ある都市景観の形成に努めるとともに、適正な規制誘導による良好な市街地形成を図る。	魅力ある都市景観の形成	都市計画課
		適切な土地利用	
		良好な住宅環境の形成及び調整	開発調整課
まちの活力とにぎわいの創出	土地所有者の意向を踏まえた計画的なまちづくりや雇用の場の創出を図る。	第二京阪道路沿道まちづくりの推進	まちづくり推進室
		秩序ある市街地の形成	都市計画課
暮らしを守る	減災という視点に立ち、災害から被害の軽減を図るため、都市基盤施設の危機管理に努める	地域と考えるまちづくり	まちづくり推進室
5. 部の課題と解決に向けた取り組み			
部の抱える課題・リスク		課題解決に向けた取り組み	
・少子高齢化、人口減少の進展等による都市環境の変化		・地域のニーズを踏まえた計画的なまちづくり	
・空き家対策、公共交通の維持に対する市民ニーズの多様化、複雑化		・庁内連携の推進及び関係機関等との協力体制の充実	
・来庁者及び対応職員の感染症リスクなどからの安全確保		・来庁者受付簿による窓口来庁者の明確化及び在宅勤務の導入	
・目指すべきまちづくりに基づいた計画マネジメント		・事業関連部局との連携	

# 都市計画部

## 都市計画課

### 1. 課の目的

市民が安心・安全に生活・経済活動ができる都市基盤の構築を図るとともに、過去から引き継いできた環境資源を交野らしさとして創造・発展させ、未来に継承する。

### 2. 課の所掌する施策

1 都市環境の整備・充実	2 良好な都市環境の形成
3 適切な土地利用	4 秩序ある市街地の形成
5 魅力ある都市景観の形成	6 安全・安心なまちづくり

### 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
人口減少、少子高齢化といった社会構造の変化に対応したまちづくりの推進	関連計画等の適切な運用
市民の移動手段として欠かせない公共交通のあり方について、他の施策等とも連携した、持続性のある公共交通体系の確立	路線バスを維持・継続していくために地域住民、関係機関等と連携・協働した公共交通利用促進の取り組み及び地域と連携した移動方策の検討

### 4. 業務のスマート化

進める上での課題	取り組み内容
文書や資料の作成に時間がかかる。	内容を簡素化し、文書や資料の作成を行う。
供覧資料が多い。	供覧する文書の内容を精査し、量や回数の削減を図る。
業務の工程に不必要な作業を行っている。	必要に応じ、業務のプロセスを改善していく。
まちづくりに対する市民(地権者)のニーズの的確な把握	必要に応じ、業務のプロセスを改善していく。
問い合わせが多く時間がかかる。	内容に応じた業務プロセスの確立及び統合型GISシステムの利用促進

# 都市計画部

## 開発調整課

### 1. 課の目的

交野らしい良好なまちづくり、住環境に配慮した街並みの形成を図る。市民の生命、財産、生活の安全・安心を確保する。

### 2. 課の所掌する施策

1 良好な住宅環境の形成及び調整	2 安全・安心なまちづくり
3 耐震改修促進計画の推進	

### 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
都市計画マスタープランに基づき、良好な都市環境の形成と秩序ある都市機能の充実を目指すため建築基準法や開発指導要綱等に基づき、関係各課と連携を図り担当職員によるばらつきのない開発指導を行えることが求められる。	良好なまちづくりに向けた開発指導を行うために情報・課題の共有化を図り、円滑かつ安定した法・制度の運用に基づき指導を行う。また、関係各課と連携・調整を図り協働体制のもと対応を図る。通常業務のマニュアル化も併せて行う。
住宅の耐震化に対する市民の関心は高まりつつあるが、引き続き耐震診断や改修等の補助事業について、市民への啓発が必要である。	耐震化を支援するため、広報紙等による補助制度のPR等の啓発を図る。
地震等の災害に伴い倒壊する危険性のあるブロック塀の撤去・改修の促進が必要である。	歩行者の安全確保や避難路の確保を図るため、ブロック塀等の撤去・改修に係る補助制度を実施する。

### 4. 業務のスマート化

進める上での課題	取り組み内容
電子申請・郵送対応等に向けた調整	大阪府及び関係機関との連携と調整
窓口対応時間の効率化	窓口対応時間の制限の検討

# 都市計画部

## まちづくり推進室

### 1. 課の目的

- ・第二京阪道路の整備効果を生かした産業等の立地や農・産・住の調和のとれた計画的な市街地形成が図られるよう、土地所有者で構成する組合施行の土地区画整理事業を完了させる。
- ・市民創造の森構想及び星田地域の課題対応に係る土地の有効活用事業に関すること。
- ・寺作業所跡地を活用したスポーツ施設の整備について推進していく。

### 2. 課の所掌する施策

1 第二京阪道路沿道まちづくりの推進	2 地域と考えるまちづくり
3 寺作業所跡地を活用したスポーツ施設の整備	





### 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
組合が設立され工事着手されたのち、着実な事業推進のための全員同意への取り組み	組合及び一括業務代行者との役割分担を明確にしつつ、情報共有や連携した取り組み支援を実施
着実に事業が推進できるよう、国・府補助金の確保	国、府の補助金を確保するため、関係機関との事前調整や協議を実施
市が整備する街路事業の実施体制の確保と着実な進捗	補助金の確保と適切なスケジュール管理、事業手法を選択
長年にわたり他部多部署で解決出来なかった行政課題と、地域課題の総合的見地による解決策を検討する必要があるが、関係する法令が多岐にわたり、高度な専門知識が必要となる。また、所有権を含む利害関係も複雑に絡み法的見地も詳細に精査する必要があり、各種法規制も厳しい区域であるため、各種法令等について、庁内外関係部局や各省庁との調査調整確認しながら、さらに地域とも協働で進める必要があるため、時間を要する。	庁内外関係部局と情報を共有し、地域協働で事業化する方向で進めるが、検討過程において、専門業者の協力や、有識者への確認を怠らないよう、事業規模も大きいことから、常にリスクマネージメントを意識し、客観的検証もしながら取り組む。

### 4. 業務のスマート化

進める上での課題	取り組み内容
組合事業からの引き継がれる設備が多い。	先行して組合と協議し効率的な検査等の実施に向け調整する。
新たな街への移住・移転希望者の問合せ増加	組合や業務代行者等の適切な問合せ先を整理・仕組づくり
他部署への協議事項の増加	定例会議などで早期に把握し、関係部署への情報提供に努める。
対外的調整事務が多い	出来る限りメール等も活用している。 ネット会議システムを一部活用（現状市ネットワークでは利用不可）
協議資料作成に時間がかかる	内容が複雑多岐にわたるため、精査し簡素化する。

都市計画部 都市計画課

施策 1		都市環境の整備・充実			
SDGsとの関係	G3保健				
	G9産業・イノベーション				
	G11都市				
	G17パートナーシップ				
	—				
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	34 新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている 39 地域ごとに豊かな個性があり、地元へ愛着を持っている 41 まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある				
目的	自然環境の保全や快適で潤いのある生活環境づくりなど個性と魅力あるまちづくりを進める。				
今年度の目標	都市計画法や都市計画マスタープラン等に基づき、地域のまちづくり方針を踏まえた都市計画を進める。				
関連する法令等	法令	都市計画法			
	条例・規則	交野市都市計画審議会条例			
	計画	交野市都市計画マスタープラン			
	要綱等	交野市都市計画施設の区域及び市街地開発事業の施行区域内における建築許可に関する取扱い要綱(都市計画法第53条許可)			
	業務マニュアル				
	ネットワーク	都市計画審議会			

事業 1		都市計画の推進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	都市計画審議会の運営			1 審議会開催	5回	2回	1回
					2 委員委嘱事務	2回	1回	3回
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	654千円	556千円	70千円
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		都市計画の推進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	都市計画決定手続き			1 区域区分の変更	—	—	—
					2 地域地区の変更(生産緑地地区を含む)	1案件	1案件	1案件
					3 都市施設の変更	1案件	—	—
					4 地区計画等の決定	1案件	—	—
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	1,451千円	1,856千円	6,479千円
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—	

都市計画部 都市計画課

施策 1




都市環境の整備・充実

事業 3		都市計画の推進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	都市計画法に基づく事務			1	証明事項事務	—	4件	2件
					2	都市計画明示	—	13件	10件
					3	53条許可事務	—	3件	1件
					4	都市計画基礎調査	1件	1件	1件
					5	公開型GISシステムの閲覧件数	9,600件	8,600件	—
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	837千円	324千円	750千円	
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—		

事業 4		生産緑地法の適切な運用			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	生産緑地に係る土地の買取等について関係機関への照会事務			1	主たる従事者の故障認定事務	—	9件	6件
					2	生産緑地の買取届出事務	—	15件	11件
					3	特定生産緑地制度の周知事務	1回	1回	1回
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	17千円	17千円	6千円	
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—		

事業 5		都市計画マスタープランの改定			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	交野市都市計画マスタープラン改定に係る各種事務			1	改定に関する部会	2回	4回	—
					2				
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	2,046千円	4,884千円	2,970千円	
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—		

都市計画部 都市計画課

施策 2		良好な都市環境の形成		
SDGsとの関係	G1貧困	  		
	G3保健			
	G11都市			
	—			
	—			
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	12	安心して子どもを産み育てることができる		
	13	住み慣れた家で暮らし続けることができる		
	39	地域ごとに豊かな個性があり、地元へ愛着を持っている		
目的	空き家等対策の視点を踏まえた新たな住宅取得支援制度を構築することで、若い世代をはじめ多様な世代を呼び込むことにより、定住人口の増加を図る。			
今年度の目標	移住・定住を促進するための取り組みや、空家等対策計画に基づく取り組みを進める。			
関連する法令等	法令	公営住宅法、空家等対策の推進に関する特別措置法		
	条例・規則	交野市営住宅設置及び管理条例		
	計画	市長戦略、交野市まち・ひと・しごと創生総合戦略		
	要綱等	交野市同居・近居促進事業補助金交付要綱、交野市中古住宅流通促進・リフォーム等補助金交付要綱、(仮称)交野市住宅取得支援事業補助金交付要綱		
	業務マニュアル ネットワーク			

事業 1		市営住宅の適切な管理		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	市営住宅の維持・管理		1	市営住宅の維持管理戸数	5戸	5戸	5戸
				2				
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	2,345千円	2,243千円	4,345千円	
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		移住・定住の促進		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	3世代同居・近居に係る補助事業事務(住宅取得に係る支援事業事務に統合)		1	3世代同居・近居補助件数	—	35件	30件
				2				
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	—	7,000千円	6,000千円	
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—



都市計画部 都市計画課

施策 2



良好な都市環境の形成

事業 3		空家等対策の推進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	空家等対策の推進に関する特別措置法の運用及び空家等対策計画に基づく事業実施			1	空き家に対する相談件数	—	23件	23件
					2	空き家ワークショップ	—	—	2回
					3	空き家に関するセミナー	2回	2回	—
					4	空家等対策協議会の開催	1回	—	—
					5	空き家の事態調査	1回	—	—
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	9,684千円	139千円	73千円	
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	4,772千円	—	—		

事業 4		中古住宅流通促進・リフォーム等の推進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	中古住宅の流通促進及びリフォーム等への補助事業事務(住宅取得に係る支援事業事務に統合)			1	中古住宅流通促進・リフォーム等補助件数	—	15件	13件
					2	金融機関等と施策連携の仕組みづくり	—	1件	—
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	—	3,000千円	1,850千円	
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—		





事業 5		住宅流通及び移住・定住の促進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	住宅取得に係る支援事業事務			1	住宅取得支援事業補助件数	60件	—	—
					2				
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	20,000千円	—	—	
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	10,000千円	—	—		

都市計画部 都市計画課

施策 3		適切な土地利用			
SDGsとの関係	G9産業・イノベーション				
	G11都市				
	—				
	—				
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	34	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている			
	39	地域ごとに豊かな個性があり、地元にあふれている			
	45	まち中の身近な空間で、うるおいづくりに取り組んでいる			
目的	適切な土地利用の規制・誘導を図る。				
今年度の目標	計画的な土地利用を誘導する。				
関連する法令等	法令	国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律			
	条例・規則				
	計画				
	要綱等	国土利用計画法に基づく届出に関する事務処理要領、公有地の拡大の推進に関する法律第2章に係る交野市事務処理要領			
	業務マニュアル				
	ネットワーク				

事業 1		国土利用計画法等の適正な運用			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	土地の取引に係る届出事務			1	国土利用計画法届出事務	—	4件	12件
					2	公有地の拡大の推進に関する法律届出事務	—	5件	9件
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	—	—	—	
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—	




都市計画部 都市計画課

施策 4		秩序ある市街地の形成			
SDGsとの関係	G3保健				
	G11都市				
	G15陸上資源				
	G17パートナーシップ				
	—				
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	13 住み慣れた家で暮らし続けることができる 34 新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている 39 地域ごとに豊かな個性があり、地元にあふれている				
目的	適切な土地利用及び建物の規制・誘導を図る。				
今年度の目標	地区計画制度を事業者や市民と共有し、適切な制度内容を図る。				
関連する法令等	法令	都市計画法、建築基準法			
	条例・規則	交野市地区計画の案の作成手続きに関する条例、東部大阪都市計画倉治結了地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例 他			
	計画	交野市都市計画マスタープラン			
	要綱等	交野市市街化調整区域における地区計画のガイドライン、交野市都市計画提案手続要綱			
	業務マニュアル				
	ネットワーク				

事業 1		地区計画制度の推進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	計画的なまちづくりに資するための制度の運用			1 地区計画届出	—	113件	102件
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	—	—	—
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		市外化調整区域地区計画ガイドラインの適切な運用			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	「市街化を抑制する区域」という基本理念を堅持しつつ、自然環境や景観などの既存ストックを活かした計画的なまちづくりに資するための制度の運用			1 地区計画の決定数	1案件	—	—
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	—	—	—
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—


都市計画部 都市計画課

施策 5		魅力ある都市景観の形成			
SDGsとの関係	G11都市				
	G15陸上資源				
	G17パートナーシップ				
	—				
	—				
	—				
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	46 毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている 51 山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる 58 第二京阪道路の沿道がまちと調和した新しい景観となっている				
目的	まちの重要な景観である連なる山なみ、天野川や小河川などの自然景観を保全する。 地域ごとの地形や土地利用、歴史などをふまえた景観特性を維持する。 緑とうるおいのある自然環境と調和した住環境をつくる。				
今年度の目標	景観まちづくり計画に沿った市、市民、事業者との協働による実践を図る。				
関連する法令等	法令	景観法、屋外広告物法			
	条例・規則	交野市景観まちづくり条例			
	計画	交野市景観まちづくり計画			
	要綱等	交野市大規模建築物誘導基準			
	業務マニュアル				
	ネットワーク	交野市景観まちづくり審議会、交野市デザイン委員会			

事業 1		景観まちづくり			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	大規模建築物の誘導	1	大規模建築物の届出事務	—	29件	40件	
				2	デザイン委員会の開催	4回	4回	2回
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	375千円	441千円	186千円
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		景観まちづくり			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	屋外広告物条例の適切な運用	1	違法広告物の撤去	2回	2回	2回	
				2	屋外広告物の届出等事務	—	85件	84件
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	—	—	—
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—



都市計画部 都市計画課

施策 6		安全・安心なまちづくり	
SDGsとの関係	G11都市		
	—		
	—		
	—		
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	60	第二京阪道路によってまちが活性化して潤っている	
	61	交通が便利で、どこへでも気軽に外出している	
	62	安心して歩くことができる環境がある	
目的	地域住民や関係機関等と連携・協働し、地域ぐるみで公共交通のあり方を検討することにより、市民の移動手段として欠かせない公共交通が維持・継続された利便性の高いまちづくりを推進する。		
今年度の目標	地域公共交通の利用促進と持続可能な運行体制の実現に向けた多様な取り組みを進める。		
関連する法令等	法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	
	条例・規則	交野市地域公共交通検討委員会条例	
	計画	市長戦略、交野市JR河内磐船駅・京阪河内森駅周辺地区整備基本構想	
	要綱等		
	業務マニュアル		
	ネットワーク	交通事業者、交野市地域公共交通検討委員会	

事業 1		やさしいまちづくり		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	地域公共交通検討委員会の運営		1	委員会開催及び委員委嘱事務	1回	—	—
				2				
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	348千円	522千円	—	
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		やさしいまちづくり		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	公共交通の維持・継続の検討		1	公共交通のあり方等に関する検討及び方針策定	2回	2回	2回
				2	バスマップ作成業務	—	—	1回
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	—	—	117千円	
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—



都市計画部 開発調整課

施策 1		良好な住宅環境の形成及び調整	
SDGsとの関係	G3保健		
	G11都市		
	—		
	—		
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	39 地域ごとに豊かな個性があり、地元に着着を持っている 13 住み慣れた家で暮らし続けることができる 72 いろんな人や事業、活動がまちの魅力向上に一役買っている		
目的	各用途地域における環境の悪化を防止するとともに、住環境に配慮した良好な住宅の促進に努める。		
今年度の目標	開発指導要綱の円滑かつ適切な運用により、良好な街並みの形成を図る。		
関連する法令等	法令	建築基準法、都市計画法、宅地造成等規制法	
	条例・規則	交野市民の生活環境を守る条例	
	計画		
	要綱等	交野市開発指導要綱	
	業務マニュアル		
	ネットワーク	建築協定委員(コモンシティ3、天野が原町1)、開発問題等審議会	

事業 1		開発指導要綱等の適切な運用			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	開発問題等審議会の運営			1 審議会開催	1回	—	—
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	108千円	—	—
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		開発指導要綱等の適切な運用			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	良好な都市環境の形成と秩序ある都市機能の充実 ・建築基準法に基づく事務 ・宅地造成等規制法に基づく事務 ・都市計画法等に基づく事務			1 開発協議事務(年度)	46件	60件	46件
					2 建基法43条等許可申請経由(年)	19件	17件	19件
					3 建築確認申請等経由(年)	375件	410件	375件
					4 都計法32条同意、同29条許可経由(年)	32件	18件	32件
					5 道路位置指定経由(年)	1件	1件	1件
	国府補助	建築基準法施行事務取扱交付金等			予算・決算額(歳出)	2,635千円	2,073千円	1,056千円
位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	694千円	831千円	695千円	


都市計画部 開発調整課

施策 2		安全・安心なまちづくり	
SDGsとの関係	G3保健	 	
	G11都市		
	—		
	—		
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	68	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている	
	11	困難を抱えている人をみんなで支えあっている	
	62	安心して歩くことができる環境がある	
目的	誰もが自由に安心して住み、出かけられるまちづくり 使いやすい施設づくり		
今年度の目標	がけ地近接等危険住宅移転事業の国庫補助等を活用し、危険な地域に居住する者の安全確保のための居住移転の支援を行う。また、大阪府福祉のまちづくり条例に基づき、事前協議の対象施設については、最大限、施策目的に資するよう誘導できる協議を関係各課と連携を図りながら実施する。		
関連する法令等	法令	建築基準法、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律、高齢者障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	
	条例・規則	大阪府建築基準法施行条例、大阪府福祉のまちづくり条例	
	計画	市長戦略	
	要綱等	交野市がけ地近接等危険住宅移転事業補助金交付要綱、交野市開発指導要綱	
	業務マニュアル		
	ネットワーク		

事業 1		がけ地近接等危険住宅の移転の促進		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	がけ地近接等危険住宅移転に係る補助事業事務		1 住宅除却補助件数	1件	0件	0件
				2 住宅移転補助件数	1件	0件	0件
	国府補助	社会資本整備総合交付金等		予算・決算額(歳出)	5,185千円	—	—
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	3,888千円	—

事業 2		やさしいまちづくり		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	福祉のまちづくり条例の適切な運用		1 福祉のまちづくり条例に係る協議指導	1件	0件	1件
				2			
	国府補助	大阪府福祉のまちづくり条例事務処理交付金		予算・決算額(歳出)	33千円	26千円	33千円
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	33千円	26千円



**都市計画部 開発調整課**

<b>施策 3</b>		<b>耐震改修促進計画の推進</b>	
SDGsとの関係	G11都市		
	—		
	—		
	—		
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	13 住み慣れた家で暮らし続けることができる	68 災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている	
目的	建築物の耐震診断・耐震改修・住宅除却等を総合的かつ計画的に促進する。		
今年度の目標	耐震診断・耐震改修等を活用し、耐震化を促進するとともに、耐震性の不足する木造住宅の除却を促進し、地震による市内の人的・物的な被害の軽減を図る。また、地震等の災害により倒壊する危険性のあるブロック塀等の撤去・改修を促進し、歩行者等の安全確保や避難路の確保を行う。		
関連する法令等	法令	建築物の耐震改修の促進に関する法律	
	条例・規則		
	計画	市長戦略、交野市まち・ひと・しごと創生総合戦略、第二次交野市耐震改修促進計画	
	要綱等	交野市既存民間建築物耐震診断補助金交付要綱、交野市木造住宅耐震改修補助金交付要綱、交野市木造住宅除却補助金交付要綱、交野市ブロック塀等撤去・改修促進事業補助金交付要綱	
	業務マニュアル	交野市既存民間建築物耐震診断補助金事務処理マニュアル、交野市木造住宅耐震改修補助金事務処理マニュアル、交野市木造住宅除却補助金事務処理マニュアル、交野市ブロック塀等撤去・改修促進事業補助金事務処理マニュアル	
	ネットワーク		

<b>事業 1</b>		<b>耐震改修等の促進</b>		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	耐震診断及び改修、住宅除却に係る補助事業事務(昭和56年5月以前に建築された建築物に限る。)道路に面したブロック塀の撤去・改修等に係る補助事業事務	1	耐震診断補助件数	20件	8件	12件
			2	耐震改修補助件数	8件	2件	5件
			3	住宅除却補助件数	15件	12件	12件
			4	ブロック塀等補助件数	撤去 30件 改修 25件	撤去 37件 改修 31件	撤去 20件 改修 13件
	国府補助	社会資本整備総合交付金等	予算・決算額(歳出)	24,038千円	21,712千円	15,171千円	
位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	13,000千円	11,503千円	8,420千円







都市計画部 まちづくり推進室

施策 1		第二京阪道路沿道まちづくりの推進	
SDGsとの関係	G9産業・イノベーション	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 11 住み続けられるまちづくりを
	G11都市		
	—		
	—		
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	60 第二京阪道路によってまちが活性化して潤っている	39 地域ごとに豊かな個性があり、地元へ愛着を持っている	
目的	第二京阪道路沿道の星田北地区及び星田駅北地区のまちづくりの実現		
今年度の目標	事業計画に合わせた国・府補助金の確保や市の技術的、財政的支援を行うとともに、市街路事業の着実な実施を図り、遅滞なく事業を推進させる。		
関連する法令等	法令	土地区画整理法	
	条例・規則		
	計画	市長戦略、東部大阪区域マスタープラン、交野市都市計画マスタープラン、第二京阪沿道まちづくり方針	
	要綱等	交野市土地区画整理事業補助金交付規程	
	業務マニュアル		
	ネットワーク	交野市・枚方市星田北土地区画整理組合、交野市星田駅北土地区画整理組合	





事業 1		第二京阪道路沿道まちづくり		活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	第二京阪道路沿道の星田北地区及び星田駅北地区における秩序ある土地利用、環境形成を図る。		1 星田北地区への市補助金執行率	—	100.0%	63.3%
				2 星田駅北地区への市補助金執行率	100.0%	95.6%	47.0%
	国府補助	社会資本整備総合交付金		予算・決算額(歳出)	117,101千円	1,785,336千円	1,356,167千円
	位置付け	選択	実施形態	補助	うち国府負担額	58,550千円	703,130千円

都市計画部 まちづくり推進室

施策 2		地域と考えるまちづくり			
SDGsとの関係	G11都市				
	G13気候変動				
	G15陸上資源				
	G17パートナーシップ				
	—				
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	68 災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている 12 安心して子どもを産み育てることができる 49 里山の植生が豊かで大切な憩いの場となっている				
目的	地域と協働で地域課題を克服し、行政目的を達成しつつ時代に合わせたまちなみを形成していく。				
今年度の目標	星田エリアの課題解決のため、事業実現に向けより詳細な調査を行い実施に向けた方向性を定める。				
関連する法令等	法令	都市計画法、建築基準法、自然公園法、近畿圏の保全区域の整備に関する法律、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律、砂防法他			
	条例・規則	大阪府土砂埋立等の規制に関する条例			
	計画	交野市都市計画マスタープラン、交野市緑の基本計画、交野市景観まちづくり計画他			
	要綱等				
	業務マニュアル				
	ネットワーク	地域関係団体(地元区・財産区・水利組合)、大阪府			

事業 1		星田エリア全体事業			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績	
維持・継続	概要	星田エリア課題解決に向けた可能性詳細調査等。			1	可能性調査業務	1.0式	1.0式	1.0式
					2	測量及び図面作成	1.0式	1.0式	1.0式
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	23,716千円	63,380千円	49,500千円	
	位置付け	選択	実施形態	委託	うち国府負担額				

都市計画部 まちづくり推進室

施策 3		寺作業所跡地を活用したスポーツ施設の整備			
SDGsとの関係	G3保健				
	G4教育				
	G11都市				
	G17パートナーシップ				
	—				
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	4 運動を心がけ、健康が維持できるよう体力を養っている 6 趣味や生きがいをもち日々楽しく心が充実している 26 いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる				
目的	未利用地を活用し、健康寿命の延伸や生涯スポーツの機会提供を実現するため、寺作業所跡地を活用したスポーツ施設の整備を目指す。				
今年度の目標	寺作業所跡地の整備に向け、造成・施設工事の実施設計を実施するとともに、スポーツ施設整備の実現を目指す。				
関連する法令等	法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、土壌汚染対策法、スポーツ基本法			
	条例・規則				
	計画	第四次交野市総合計画基本構想、市長戦略、交野市生涯学習基本計画、交野市地域防災計画			
	要綱等	最終処分場跡地形質変更に係る施行ガイドライン			
	業務マニュアル				
ネットワーク	交野市体育協会、寺区・寺財産区				

事業 1		スポーツ施設整備の推進			活動指標	R4年度目標	R3年度見込	R2年度実績
維持・継続	概要	未利用地となっている寺作業所跡地を活用して、市長戦略に掲げるスポーツ施設整備の実現を目指す。			1 整備の実現	実施設計	基本設計	観測孔設置 水質調査等
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	6,044千円	16,000千円	5,372千円
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—